

精神医療における 強制入院との決別

～ 精神障害のある人が地域で
自分らしく安心して暮らすために～



ロベルト・メッツィーナ氏
来日講演

手話通訳・文字通訳あり

2026年2月24日(火) 17:00～20:00

クリスタルホール(神戸クリスタルタワー3階)

※どなたでも無料で参加可 → 詳しくは裏面をご覧ください

主催: 兵庫県弁護士会

共催: 日本弁護士連合会

ロベルト・メッツィーナ氏 プロフィール

- ◆精神科医、精神保健国際協働ネットワーク代表、世界精神保健連盟ヨーロッパ副代表、元トリエステ精神保健局長。
- ◆南イタリア・バーリ大学を卒業し、1978年にフランコ・バザーリアのトリエステ・サンジョヴァンニ病院に赴任。同病院の脱施設化、病院に代わるコミュニティ・サービスの発展に尽力。
- ◆2014年春、トリエステ精神保健局長に就任。バザーリアの「思想と実践」を引き継ぐ。
- ◆2009年秋からWHO調査研修協働センター長として、世界中の「精神病院の脱施設化」、「精神病院に代わる地域密着型サービスの発展」を支援。これまでにイギリス、デンマーク、チェコ共和国、オーストラリア、ニュージーランド、ブラジル等の多数の国の精神保健改革をサポート。

当日のプログラム

- 1) ロベルト・メッツィーナ氏講演
通訳・補足コメント：松嶋 健 氏（広島大学大学院教授）
- 2) 日本における入院に頼らない医療、地域医療を目指した実践例
蓑島 豪智 氏（愛媛・御荘診療所医師）
- 3) 意見交換
精神障害のある当事者
精神障害のある人の支援にあたる福祉・医療関係者、弁護士等

会場のご案内

- ◆クリスタルホール
神戸市中央区東川崎町1-1-3
神戸クリスタルタワー3階

・JR神戸駅から徒歩3分

※駐車場はありませんので、お車でお越しの場合は周辺の駐車場をご利用ください。



お申込・お問合せ

- ◆兵庫県弁護士会（受付：平日10時～12時、13時～16時半）
TEL：078（341）0550 電話リレーサービス対応可
- ◆**当日参加も可能**ですが、人数把握のため、できる限り、右の2次元コードもしくは上記電話にて事前にお申込みください。
事前申込：2月6日（金）まで

